

2025

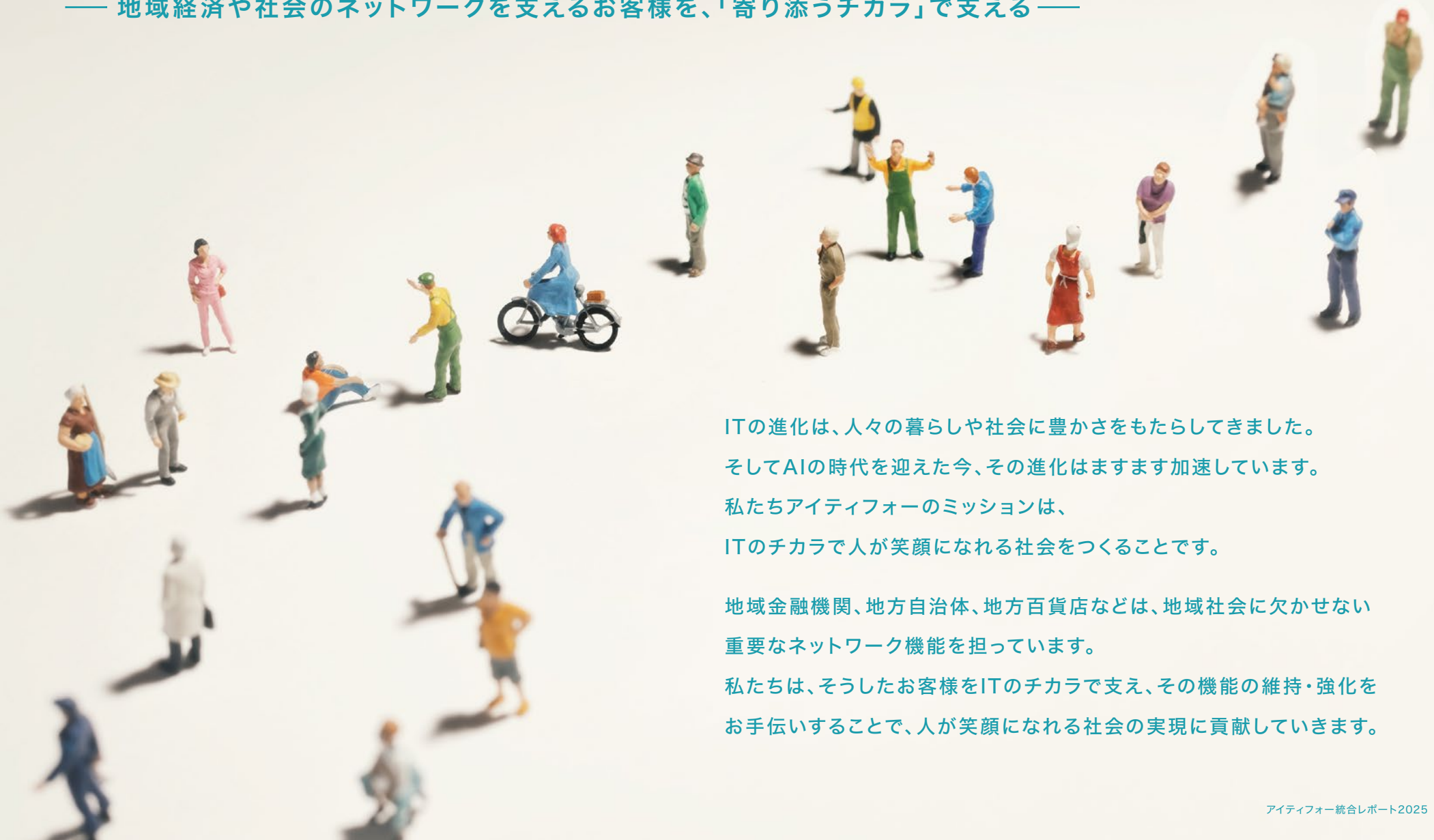
アイティフォー
統合レポート

ITFOR Integrated report



ITで人が笑顔になれる社会をつくる

—— 地域経済や社会のネットワークを支えるお客様を、「寄り添うチカラ」で支える ——



ITの進化は、人々の暮らしや社会に豊かさをもたらしてきました。

そしてAIの時代を迎えた今、その進化はますます加速しています。

私たちアイティフォーのミッションは、

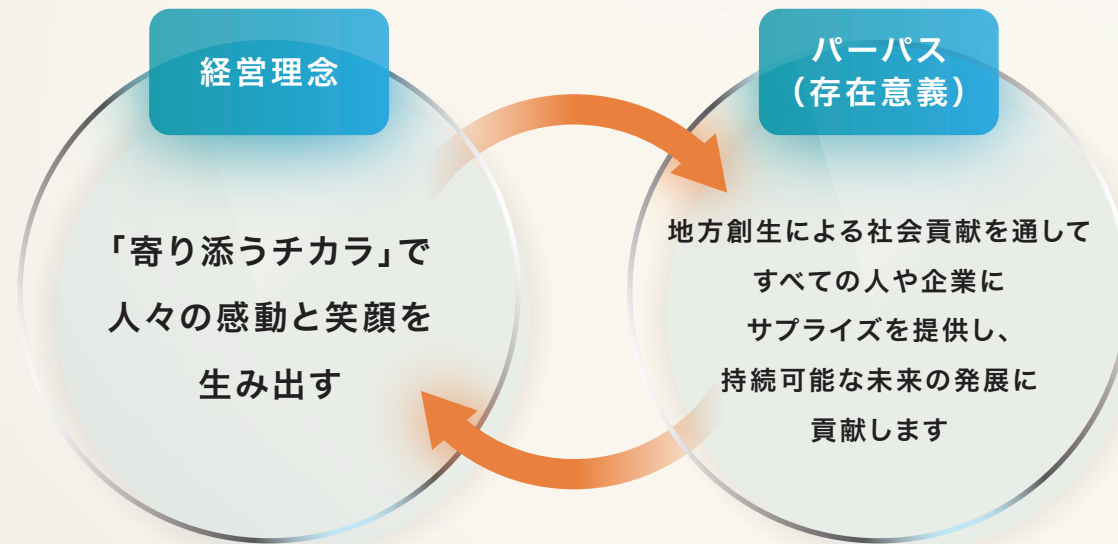
ITのチカラで人が笑顔になれる社会をつくることです。

地域金融機関、地方自治体、地方百貨店などは、地域社会に欠かせない重要なネットワーク機能を担っています。

私たちは、そうしたお客様をITのチカラで支え、その機能の維持・強化をお手伝いすることで、人が笑顔になれる社会の実現に貢献していきます。

経営理念の実現に向けて、 常にパーパス（存在意義）に立ち返る

事業環境が変化し、ビジネスが大きく進化する中であっても、
私たちは常に経営理念を指針として歩んでいます。
その実現に向けて、グループの役職員一人一人が、
パーパス（存在意義）に立ち返り、前へと進み続けます。



目次

イントロダクション

05- アイティフォーの価値創造ストーリー

07- 会長メッセージ



11- 社長メッセージ



15- 特別企画 お客様×会長対談



19- 価値創造ストーリー ①

アイティフォーは何ができるのか？ 何をを目指すのか？

20- アイティフォーのあゆみ

21- 事業概要

22- 数字で見るアイティフォー

24- 5つの強み

25- HIGH FIVE 2033(FY2033構想)

27- 価値創造ストーリー ②

「ありたい姿」に向けて、どう進むのか？

28- FLY ON 2026 概要と進捗

31- 各事業の戦略と活動

41- 若手エンジニア 5人による 座談会



45- マテリアリティへの取り組み

46- 価値創造ストーリー ③

アイティフォーはなぜ経営を持続できるのか？

47- 財務資本戦略



49- 人的資本戦略

53- サステナビリティ経営

58- コーポレート・ガバナンス



66- 経営・財務情報

編集方針

本報告書は、株式会社アイティフォーの持続的な企業価値向上に向けた取り組みについて、株主・投資家の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様に分かりやすくお伝えすることを目的に、重要な財務情報・非財務情報を関連づけながら、特に重点的にご紹介したい事項を中心に編集しています。

編集にあたっては、国際統合報告評議会(IIRC)の「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省の「価値創造のための統合的開示・対話ガイダンス」などを参考にしています。

本報告書が、皆様の当社に対するご理解を深める一助となり、今後の建設的な対話の一端としてご活用いただければ幸いです。

■報告対象

- ・報告対象範囲：当社およびアイティフォーグループ
- ・報告対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日
(一部、2025年4月以降の情報を含みます)
- ・公開時期：2025年9月

■免責事項：

本報告書は、株式会社アイティフォーの企業価値向上に向けた取り組みに関する情報の提供を目的としたものであり、株式の購入や売却を勧誘するものではありません。また、業績予想や将来の見方については保証の限りではありません。

※当報告書内に記載されている会社名およびサービス・製品名等は、各社の商標または登録商標です。

より詳しい情報は、当社ホームページをご参照ください。 <https://www.itfor.co.jp>

発行日 2025年9月30日、次回発行2026年9月末予定

アイティフォーの価値創造ストーリー

10年後の「ありたい姿」として描いたFY2033構想「HIGH FIVE 2033」の実現に向けたアイティフォーの進むべき道筋と、私たちの歩みの確からしさ（ストーリーの実現力）を「価値創造ストーリー」として分かりやすくご説明します。

すべては 「人々の豊かな時間の創出」 のために

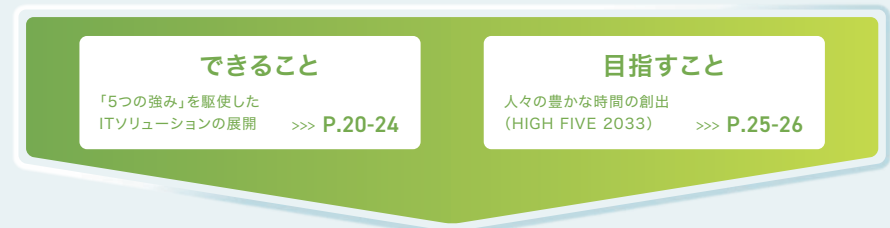
（「ありたい姿」の実現に向けたストーリー）



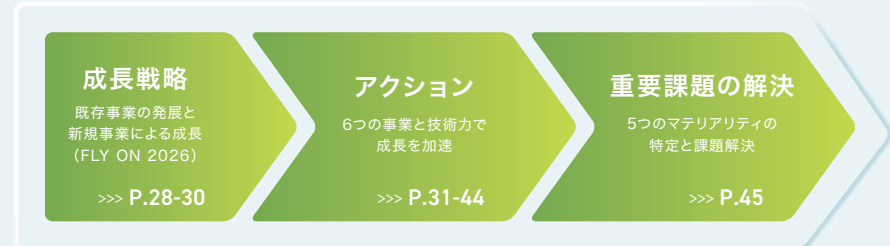
ITのチカラで、人々の豊かな時間を創出する——
これが、私たちアイティフォーの大きな目標であり、
目指すべき姿です。

その実現に向け、地域の活力を生み出し、
全力で課題を解決することが私たちの使命です。
持続可能な経営を通じ、社会と共に歩みます。

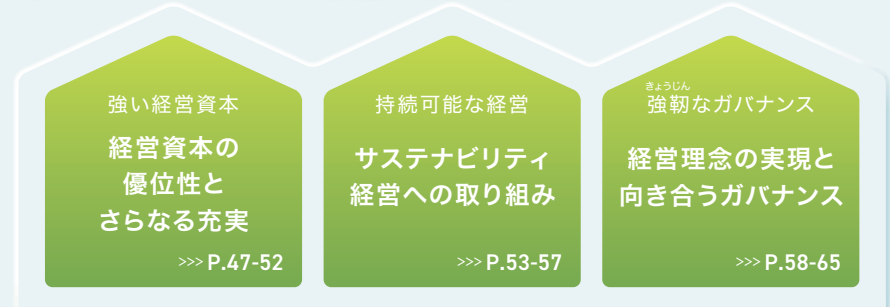
① アイティフォーは何ができるのか？ 何を目指すのか？



② 「ありたい姿」に向けて、どう進むのか？

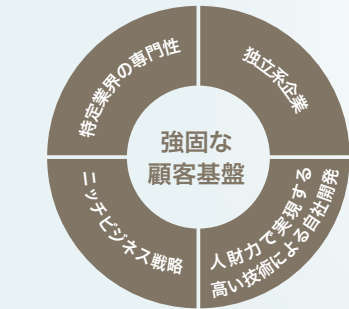


③ アイティフォーはなぜ経営を持続できるのか？



アイティフォーの価値創造ストーリー

財務資本	売上高 営業利益	205億円 35億円	ROIC 14.8% ROE 15.4%
知的資本	研究開発費	247.9百万円	
顧客資本	地方銀行における審査・延滞債権管理システム導入シェア ユーザー会で得た追加ニーズをパッケージ化し継続利用促進	73% 65%	
人的資本	従業員数(連結) 人財投資	510名 414百万円	



フィナンシャルシステム事業

公共システム事業

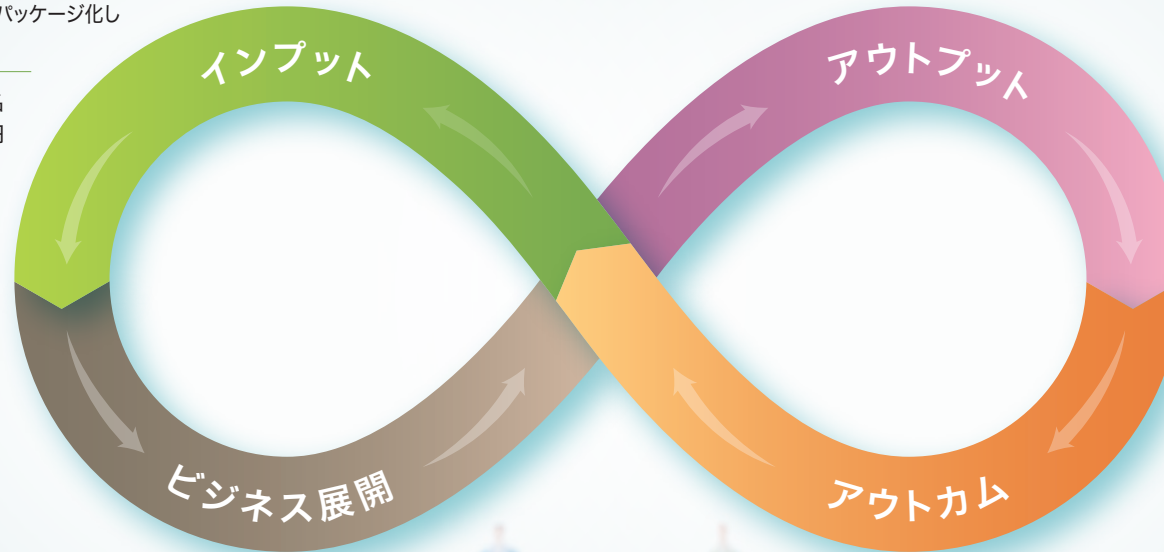
流通・eコマースシステム事業

CTIシステム事業

通信システム事業

決済ビジネス事業

ストーリー実現の原動力 (価値創造プロセス)



BtoBtoCの
総合サービスの提供
システム(IT)/業務(BPO)



財務KPI(2026年度目標)

売上高	280億円	ROIC	15.0%
営業利益	48億円	ROE	15.0%

非財務KPI(2026年度目標)

女性管理職比率	9.0%
男性の育児休業取得率	100%
障がい者雇用率	3.0%
自発的な離職率	5.0%

豊かな時間の創出

